

サントリーホール オルガン プロムナード コンサート

2024年度下半期(2024年10月～2025年3月)



サントリーホールのオルガン

サントリーホール大ホールの顔 世界最大級のオルガンの音楽を入场無料で 平日のランチタイムにお楽しみいただくコンサート

サントリーホールは、毎月1回(8月を除く)平日のランチタイムに、オルガン音楽を気軽にお楽しみいただく30分間の入场無料コンサート「サントリーホール オルガン プロムナード コンサート」を開催しています。「日常生活の中で、上質なクラシック音楽のコンサートに気軽に足を運んでいただきたい」という思いから、サントリーホールの“顔”であるオルガンを主役にした無料のコンサートを、開館5周年の1991年から継続しています。プロムナード Promenade という言葉には「散歩・散策」の意味もあり、お昼のひとつき、サントリーホールに立ち寄り、オルガン音楽を聴いて過ごしていただけるよう、近隣に在住・在勤の方や、サントリーホールに来場経験の無い方、初心者からオルガン愛好家までお楽しみいただける内容をご用意しています。

オルガニストは国内外で活躍する旬のオルガニストから、今後の活躍が期待される若手まで多彩な顔触れを起用しています。10月17日(木) ヴァンサン・グラッピー、11月7日(木) 田宮亮、12月は年に一度の特別版としてゲストをお迎えし、12月12日(木) オルガン：清水奏花と合唱：KCM ヴォーカルアンサンブルとの共演をお届けします。2025年1月23日(木) 永瀬真紀、2月20日(木) 猪股友枝、3月13日(木) 大平健介が出演します。

事前申込制のため、お好きな座席を選んで予約することができます(WEB・電話、開催2週間前を目安に申込開始)。世界最大級のパイプ数5,898本を誇るサントリーホールのオルガンの響きにご期待ください。

※オルガン プロムナード コンサート特集ページ <https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/article/detail/000748.html>

[チケットのお申し込み・お問合せ]

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017 (10:00～18:00、休館日除く)

サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB suntoryhall.pia.jp

サントリーホール オルガン プロムナード コンサート
SUNTORY HALL ORGAN PROMENADE CONCERT

【日程・出演・時間】

各日共 12:15～12:45 (11:45 開場)

※公演日 2 週間前からホームページに曲目と出演者プロフィール、メッセージを掲載しています。

※従来開催していた就学前の小さなお子様連れのお客様を対象としていたブルーローズ（小ホール）でのライブビューイングは実施いたしません。

2024 年 10 月 17 日（木）ヴァンサン・グラッピー（オルガン） Vincent Grappy, Organ

2024 年 11 月 7 日（木）田宮 亮（オルガン） Ryo Tamiya, Organ

2024 年 12 月 12 日（木）清水奏花（オルガン） Kanaka Shimizu, Organ

KCM ヴォーカルアンサンブル（合唱） KCM Vocal Ensemble, Chorus

2025 年 1 月 23 日（木）永瀬真紀（オルガン） Maki Nagase, Organ

2025 年 2 月 20 日（木）猪股友枝（オルガン） Tomoe Inomata, Organ

2025 年 3 月 13 日（木）大平健介（オルガン） Kensuke Ohira, Organ

【申込方法】

■WEB 申込（会員登録要）

下記特集ページから、各公演日にアクセスいただきお手続きください。

<https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/article/detail/000748.html>

チケットの発券は不要です。お申し込み時に受信した「予約完了メール」（メールの件名は「チケット購入確認」と表示されます）のご提示にてご入場いただけます（スクリーンショット不可）。

WEB でのお申し込みには、事前にサントリーホール・メンバーズ・クラブへのご入会が必要です。

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB からお手続きください。

（即日入会可、登録料・年会費無料）

[suntoryhall.pia.jp](https://www.suntoryhall.pia.jp)

お申込みは各公演の 2 週間前を目安に開始します。

■電話申込（会員登録不要）

サントリーホールチケットセンターにて受付いたします。0570-55-0017（10:00～18:00、休館日を除く）

セブン-イレブンでチケットを発券してご入場ください。（発券手数料無料）

【会場】サントリーホール 大ホール

【入場】無料（事前申込制・指定席制・座席選択可）

【主催】サントリーホール

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業） | 独立行政法人日本芸術文化振興会

※都合により、内容が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

公演の最新情報はホームページ suntory.jp/HALL/ にて発表いたします。

【プロフィール】

■オルガン：ヴァンサン・グラッピー Vincent Grappy, Organ (2024年10月17日出演)

プロワ大聖堂専属オルガニスト。オルガンをフランソワ＝アンリ・ウバル、マリー＝クレール・アラン、ルイ・ロビヤールに、チェンバロをオリヴィエ・ボーモン、ボブ・ファン・アスペレンに師事。パリとシャルトルの国際コンクールでの入賞を機に、世界中の公演に出演。古楽からジャン＝ルイ・フローレンツやパトリック・ブルガンら現代作曲家の作品まで、幅広いレパートリーを持つ。また、室内楽や合唱の伴奏にも積極的で、そのための編曲も数多く手がける。主にホルトゥス版のために、バッハの『フーガの技法』、フランス印象派の作品、さらにダンドリュウ、ボナル、ムソルグスキー、シューマンなどのオルガン作品を含む12枚のCDを録音している。

■オルガン：田宮 亮 Ryo Tamiya, Organ (2024年11月7日出演)

京都大学法学部卒業後、東京藝術大学音楽学部オルガン専攻卒業。同大学院修士課程修了、リューベク音楽大学大学院修士課程を最優秀の成績で修了。2015年度青山音楽財団奨学生。これまでオルガンを木田みな子、大塚直哉、廣江理枝、アルフィート・ガスト、通奏低音を椎名雄一郎、即興演奏を近藤岳、チェンバロを廣澤麻美、ハンス・ユルゲン・シュノアー、ピーター・ヤン・ベルダーに師事。現在、BEATAオルガン練習室（江戸川橋）およびBELUGAオルガン練習室（関内）で講師を務める。東京藝術大学オルガン専攻教育研究助手。日本基督教団阿佐ヶ谷教会オルガニスト。日本オルガニスト協会会員。

■オルガン：清水奏花 Kanaka Shimizu, Organ (2024年12月12日出演)

東京藝術大学、同大学院修士課程修了、大学院アカンサス音楽賞を受賞。フランスのトゥールーズ地方音楽院に留学し、Perfectionnement課程を修了。ドイツのリューベク音楽大学にて修士課程ならびに国家演奏家資格課程を最高点にて修了。オルガンを河野和雄、廣江理枝、ミシェル・ブヴァール、ヤン・ヴィレム・ヤンセン、アルフィート・ガストに師事。第6回ピエール・ド・マンシクール国際オルガンコンクールにて優勝ならびに聴衆賞受賞。第8回デュドランジュ国際オルガンコンクールにてファイナリスト入賞。トゥールーズ国際オルガンフェスティバルなど、フランス、スペイン、ドイツでも演奏活動を行う。青山学院大学オルガニスト。日本基督教団下谷教会オルガニスト。

■合唱：KCM ヴォーカルアンサンブル KCM Vocal Ensemble, Chorus (2024年12月12日出演)

2026年に創立100周年を迎える国立音楽大学の声楽専修、大学院声楽専攻の在学生および卒業生・修了生を中心とした選抜メンバーで結成された声楽アンサンブル。個々人の能力はもとより「アンサンブルのくにたち」で培われた高いアンサンブル能力・人間性を以て、格調高く、しかも親しみやすい歌声で幅広いジャンルのレパートリーを演奏する。今回は、混声（各声部4名）による16名での出演。

■オルガン：永瀬真紀 Maki Nagase, Organ (2025年1月23日出演)

東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業。スイスのバーゼル音楽院オルガン科を最優等で卒業。

バーゼルオルガニスト連盟より、ハンス・バルマー賞を授与される。これまでにオルガンを三浦はつみ、早島万紀子、今井奈緒子、ギィ・ボヴェに、即興演奏をルドルフ・ルッツ、ニコラ・クーメルに師事。スイス・マガディーノ国際オルガンコンクール第3位ならびに聴衆賞を受賞。現在、女子学院中学校・高等学校オルガニスト、同非常勤講師。カトリック目黒教会オルガニスト。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

■オルガン：猪股友枝 Tomoe Inomata, Organ (2025年2月20日出演)

東北学院大学教養学部言語文化学科在学中に今井奈緒子のもとでオルガンを始める。東北学院大学卒業後、フェリス女学院大学音楽学部演奏学科にてオルガンを宮本とも子、三浦はつみ、早島万紀子、チェンバロを早島万紀子に師事。日本オルガニスト協会主催第42回新人演奏会出演。その後フランスのカン国立地方音楽院にてオルガンと即興をエルワン・ル・プラドに師事。2019年デュドランジュ国際オルガンコンクール第2位および聴衆賞、20年ピエール・ド・マンシクール国際オルガンコンクールのサンフォニック部門第2位受賞。現在フランス在住、マンシュ県のサンロー公立芸術学校講師。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

■オルガン：大平健介 Kensuke Ohira, Organ (2025年3月13日出演)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。2010年よりDAAD給費留学生として渡独。ヴェルツブルクおよびミュンヘン音楽大学にて教会音楽と現代音楽を学ぶ。13年国家演奏家資格取得、文化庁新進芸術家海外研修員。16年IONニュルンベルク国際オルガンコンクール優勝。以後20年まで、バーデン＝ヴェルテンベルク州主教会-シュティフツ教会専属オルガニストとして多岐にわたる音楽プロジェクトに携わった。ソリストとしてはこれまでに聖母教会(ドレスデン)、マドレーヌ寺院(パリ)、聖ポール大聖堂(ロンドン)などから招待を受けている。21年に日本へ完全帰国し、現在は日本キリスト教団聖ヶ丘教会首席オルガニストおよびアンサンブル室町芸術監督を務める。